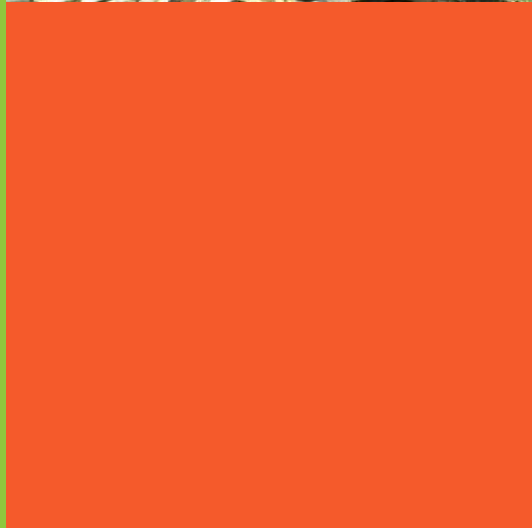


緑から縁を
紡ぎたい
あなたへ



地域ボランティアプログラム
松木日向緑地
プログラム



あなたは松木日向緑地を知っていますか？そこは、大学奥地にある、豊かな自然溢れる場所です！私達、松木日向緑地プログラムのメンバーは、松木日向緑地で月に1、2度、竹林整備の一環として竹の間伐をしています。これにより竹と竹の間から、より多くの日光が緑地へ入り込むようになります。自らの活動に対する達成感を視覚的に感じられるので、竹林整備は多くの人へお勧めしたい活動です！

しかし、竹林整備はプログラムの活動のほんの一部にすぎません。竹製水鉄砲を使って地域の小学生達と交流する『サル山水合戦』や自然の材料で子ども達と簡単な竹細工を作る『木工体験会』等、地域に根付いた活動も行っています。私は、4年間の活動や一緒に活動する地域の方々の声から『地域コミュニティを強化することは、災害や犯罪等、様々な社会課題の解決に結び付く』ということを実感しました。活動で感じ、得たこと全てを、今後の人生に活かしていきたいです！

また、活動の中で私は『緑から縁を』という言葉を生み出しました。「緑」、即ち環境保全に取り組みながら、間伐した竹を「縁」、即ち地域交流へと活用する松木日向緑地プログラムの活動を表現して（そして、字面が気に入って）います。私は4月から社会人になりますが、緑から育まれる縁がこれからも続いていくことを、心から願っています。より詳しく活動を知りたい方は、ボランティアセンター HP の『緑地新聞』・『緑地談話』も併せてチェックしてみてください！